

豊加美幼・小だより

平成25年1月30日 発行
NO. 16

自ら学び、心豊かで、
たくましく生きる豊加美の子

楽しかった“豊っ子フェスティバル”

27日（日）に実施した豊っ子フェスティバルには、たくさんの保護者や地域の方々にご来校いただき、感謝申し上げます。例年と違った厳冬期の開催となり、また、規模を縮小した形態になったこととお詫びいたします。

当日、最初に行われた「ふれあい学習会」は、各学級ごとの活動でした。どの学級でも、親子で協力して活動したり、遊んだりすることができ、楽しく学習できました。

なお、インフルエンザ流行のため、会食会は中止となってしまいました。後日、子どもたちだけで味わう機会をもちたいと思います。

〈ふれ合い学習会〉

幼稚園 みんなで遊ぼう



全体発表の後、みんなで作ったゲームで遊んだり、音楽を楽しんだり、お店屋さんごっこをしたりしました。

1・2年おもしろサイエンス



不思議な実験を見て、そのわけを考えました。そして、ピーピー笛やきれいなコマを作って遊びました。

3年 風船で遊ぼう



風船を材料にして、親子で楽しく、動物やお花を作ってみました。

4年 絵手紙をかこう



絵手紙のかき方をゲストティーチャーの方に教えていただきました。一人暮らしのお年寄りの方に送ります。

5年 消しゴムはんこを作ろう



消しゴムを材料に、お家の人といっしょに自分だけのはんこを作ってみました。

6年 室町文化に親しもう



室町文化を代表する。「茶の湯」と「生け花」をゲストティーチャーの方に教えていただきました。

「防災教室」と「緊急時引き渡し訓練」を実施しました。

豊っ子フェスティバル終了後、防災教室と緊急時引き渡し訓練を行いました。

防災教室では、前下妻消防署長の吉原好男様（豊加美市民センター社会教育指導員）から、東日本大震災時の下妻市の状況や、小貝川の氾濫等に備えて家庭でできること等、具体的なお話をいただきました。また、通学班で上級生が下級生の面倒をみる体験が、災害時にも生かされることも励ましていただきました。

引き渡し訓練では、実際にメール配信をして児童のお迎えを要請しました。地区ごとに整列した子どもたちは、担当職員の確認の後、保護者の方と帰宅しました。なお、この機会に学校からのメールの配信状況をもう一度確認していただきますようお願いいたします。学校からの緊急時の連絡手段として、100%の登録をめざしています。



3年生が校外学習を行いました。

16日（水）に、3年生が社会科の校外学習に出かけました。ふるさと博物館では、昔の人の暮らしぶりや下妻の様子などについて説明を聞いた後、古くから伝わる様々な道具をたくさん見せていただきました。

その後、東部中学校に移動し、廣瀬校長先生に出迎えていただいた後、最新の設備を備えた新校舎を案内していただきました。何年後かに中学校へ進学するときのことを思い浮かべ、子どもたちは興味深く見学していました。



体育館の現況をお知らせします。

体育館の耐震補強改修工事については、工期の遅れでご心配をおかけしています。屋根と外装工事はほぼ終了し、きれいに仕上がってきました。現在は玄関や犬走り等の外回りの工事と、内部の内装の仕上げが並行して行われている段階です。工程は卒業式に間に合うよう、順調に進んでいるとのこと。ご迷惑をおかけしますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

なお、当初は1月6日（土）に予定していたPTA奉仕作業（体育館の備品搬入）については、体育館完成後に実施予定です。その際はお知らせいたしますので、またよろしく願いいたします。



現在の体育館の外観



☆ インフルエンザが流行しています。本校でも発症者が多く、まだまだ油断できない状態です。手洗い・うがいの励行やマスクの着用で予防に努めるとともに、体調が悪いときには無理せず、早めに休養して医師の診断を受けるようお願いいたします。ご家族みなさんでの、インフルエンザ対策をお勧めします。

